

金沢21世紀美術館7月のプログラム

7
2013

2013年7月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。
各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂きたくお願い申し上げます。
各事業の詳細につきましては決まり次第随時お知らせいたします。

7月からオープンする展覧会と関連イベント



フィロソフィカル・ファッション2: アンリアルエイジ ア カラー アン カラー ANREALAGE "A COLOR UN COLOR"

7月12日(金)～
11月24日(日)

目まぐるしく移り変わる流行、それを支えるファストファッションの隆盛が顕著ないま、衣服の意味を問い直し、一貫したコンセプトでファッションを提案するクリエイターを紹介するシリーズ「フィロソフィカル・ファッション」。第二弾では、身体や衣服への独自の考察から生まれるコンセプチュアルなデザインと、細部まで徹底的にこだわったものづくりで注目されるファッション・ブランド「ANREALAGE(アンリアルエイジ)」を紹介いたします。

日常(A REAL)、非日常(UNREAL)、時代(AGE)をコンセプトとするANREALAGEのデザイナー、森永邦彦は、私たちが普段気に留めることのない「日常」を解析し、「非日常」を抽出、フォーカスする手法で衣服をつくり出します。

5000個ものボタンを縫い付けたスーツや数百枚の布地をパッチワークで仕立てたジャケットで見せた驚異的な手仕事と膨大な時間。球体や三角錐、立方体、さらにはプロポーションを極端に変えたボディに合わせて衣服をつくるという、極めてコンセプチュアルな「かたち」へのアプローチ。レーザーカットによる繊細なカットワークや太陽光によって色が変化する素材など最先端技術を取り入れる実験精神。時代を捉えつつファッションの本質を問う森永のものづくりは、常に驚きをもって迎えられるようになりました。しかし、その探求と実験は、森永の「作品」として完結するものではなく、あくまでもANREALAGEの「商品」としてリアルクローズに還元されることで、消費者を巻き込み、時代に社会に浸透していくのです。

今回、森永が掲げたテーマは “A COLOR UN COLOR”。ファッションのなかで移ろう「色」について、ファッション・デザイナーとしての問いのかたちを、透明なギャラリー空間につくり出します。

金沢21世紀美術館キュレーター 平林恵

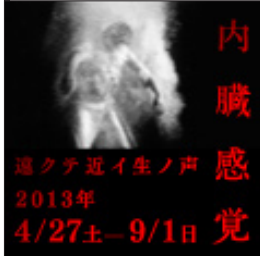
アーティスト・トーク (定員に達したため申込受付を終了しました)

出演=森永邦彦(アンリアルエイジ・デザイナー)
日時=2013年7月13日(土)13:00~14:30
会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール
入場=無料 定員=70名(事前申込制)

オープニング・ショー

日時=2013年7月13日(土)14:30~17:00
会場=金沢21世紀美術館 交流ゾーンほか
入場=無料(申込不要)

開催中の展覧会と関連イベント



内臓感覚ー遠クテ近イ生ノ声

開催中～
9月1日(日)

「ベビーカートゥー」

小さなお子さんと一緒に展覧会を散歩しましょう。
 日時=7月11日(木) 10:30～、40分程度
 集合場所=授乳室前 対象=乳幼児連れの方、妊娠中の方
 定員=当日先着10名 料金=無料(ただし当日の本展観覧券が必要)

ワークショップ「声の海をつくる」

日時=7月14日(日) 16:00～19:00
 講師=たむらひろし(BF.REC 代表取締役、ワークショップ・クリエイター、クラヤミノtones)
 会場=展示室、他 対象=中学生以上 料金=無料(ただし当日の本展観覧券が必要)
 定員=先着20名(電話にて申込受付中 TEL 076-220-2801)

「絵本を読もう」

本展出品作家である長新太の絵本などの読みきかせを行います。絵本のあとは、展覧会の中からピックアップした数点の作品と一緒に鑑賞しましょう。
 日時=7月21日(日)11:00～、30分程度
 集合場所=本多通りロエントランス 対象=子どもから大人まで
 料金=無料 読み手=林和美

キュレーターによるギャラリー・トーク

日時=7月21日(日) 14:00～、45分程度
 集合場所=本多通りロエントランス
 料金=無料(ただし本展観覧券が必要)

展示作品 ビル・ヴィオラ《パッシング》上映について

会場=レクチャーホール
 上映時間=約1時間
 上映スケジュールを当館ウェブサイトにてお知らせしています。どうぞお見逃しなく！
 ※なお上映スケジュールは、1週間毎に更新します。



ボーダーライン コレクション展I

開催中～
7月15日(月・祝)

学芸員によるギャラリー・トーク

日時=7月14日(日)各回14:00～(40分程度)
 集合場所=レクチャーホール前
 料金=無料(ただし、当日の本展観覧券が必要)

島袋道浩
能登2013.4.27.SAT.—
2014.3.2.SUN.

島袋道浩:能登

開催中～
2014年3月2日(日)

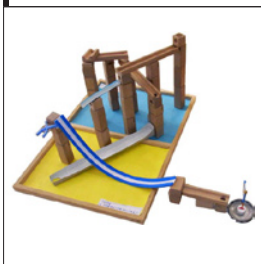
アーティスト、担当キュレーターインタビュー

フラッシュを再生できる機器をお持ちの方は、アーティスト島袋道浩と担当キュレーター鷲田めるろのインタビューを当館ウェブサイト、該当ページにてご覧頂けます。

下記ウェブサイトをご覧ください。

http://www.kanazawa21.jp/data_list.php?g=19&d=1621

7月のキッズスタジオ・プログラム



ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。
いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

プレイルーム

日時=7月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、15日(月祝)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)
13:00～16:00(自由入場)

場所=キッズスタジオ

対象=子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金=無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

かたちで遊ぼう!

積み木やボタンや毛糸やいろいろ、つんだりならべたりしよう。

アルフレド&イザベル・アキザン「住む」関連プログラム

ダンボールで家を作ろう

みんなで作った小さな家が集まって、展覧会の作品になります。

親子向け情報・休憩スペース
「まるびい・すくすくステーション」

小さいお子様連れの方をサポートするスペースです。お子様と一緒に美術館で見て・感じて・楽しむ時間をお手伝いできるように、館内のおすすめスポットやプログラム、託児室などの情報をご用意しています。一休みするスポットやお散歩の寄り道としても、ぜひご利用ください。

開催日=毎週火・木曜日 10:00～12:30(自由入場)

期間=7月18日(木)まで ※7月16日(火)は休場です

会場=キッズスタジオ

対象=未就学児とその保護者 料金=無料

7月のステージ/イベントプログラム



© Minsa YOU

小池博史ブリッジプロジェクト「銀河鉄道」公演関連企画

小池博史 創作体験ワークショップ
-銀河の旅にでる-7月20日(土)、
21日(日)
シアター21

2012年にパパ・タラフマラを解散し、あらたなベクトルでの活動を始めた演出家、小池博史が、2014年2月に金沢21世紀美術館にて新作「銀河鉄道」を発表します。今回はその関連企画として、宮沢賢治原作『銀河鉄道の夜』をモチーフにした作品創作ワークショップを開催。演劇、ダンスの経験のある方はもちろん、まったくない方、どんな方でもご参加いただけます。小池博史と共に、銀河の旅に出発しましょう。

＜ワークショップ内容＞

スロームーブメントを使って参加者の個性や特長を見だし、引き出していきます。さらに並行してそれに『旅』という要素を加えて発展させ、最終的には小池氏がアレンジを加え、成果発表というかたちでショーイングを行います。(一般の方も見学可能 ※ただし許可のない撮影・録画・録音は禁止します。)

日時=7月20日(土) 14:00-19:00

7月21日(日) 10:00-15:00 (15:00~ショーイング)

会場=金沢21世紀美術館 シアター21

講師=小池博史

参加費=3,000円(申込み制)

定員=25名

参加資格=原則全日程に参加出来る方

対象=16歳以上 ※演劇、ダンス経験の有無は問いません。

応募期間=7月1日(月)~定員に達し次第締切

※お申し込み方法など、詳しくはwebをご覧ください。

一部恒久展示作品閉場について

2013年7月16日(火)~8月2日(金)までの期間、展示替えのため展覧会ゾーン内の恒久展示作品:レアンドロ・エルリッヒ《スイミング・プール》地下部、アニッシュ・カプーア《L'Origine du monde》などをご鑑賞いただけません。何卒ご了承ください。

美術奨励の日 7月13日(土)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を毎月第二土曜日に設けております。「美術奨励の日」は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

7月の休館日

1日(月) / 8日(月) / 16日(火) / 22日(月) / 29日(月)

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館

広報担当:落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。